

世界の特殊教育（XIX）

Special Education of the World（XIX）

平成17年3月

March 2005

独立行政法人

国立特殊教育総合研究所

The National Institute of Special Education

Address: 5-1-1 Nobi Yokosuka City 239-0841 Japan

<http://www.nise.go.jp/>

序 文

本研究所では今年度から、新たなシステムによって研究所諸業務の効率化、弾力化を図るために、大きな組織再編成があったことは既に周知と思われます。

中でも企画部は、従前は各研究部が行っていた研究、研修、教育相談等諸業務全体に関するマネジメントを行う、という全く刷新的な部門として編成されました。国際交流・国際比較を担当する部署はこのような企画部に所属しており、今年度からそのうち、国際交流担当がこの編集を行うこととなりました。

国際交流・国際比較担当に課せられた責務は、「国際的視野からの研究を促進し、諸外国との交流及び国際貢献を通じ、国立特殊教育総合研究所のミッションの実現に貢献する」ということですが、具体的な業務活動では従前の国際交流委員会の活動をそのまま受け継いだ部分が多いことは確かです。

しかしながら、我が国唯一の特殊教育におけるナショナルセンターという立場が強調されている現在、研究所全体の諸活動には、今まで以上に「諸外国相手に打って出ていく態度」や「それ（外国のこと）はそれとして、ではなく国内の動向と連続しているもの」と捉える視野が必要になってきます。このような観点から、「世界の特殊教育」は今後更に新たな発想をもって内容を刷新していこうと思っています。

この「世界の特殊教育19巻」が、障害がある子どもの教育に関する国際的な相互理解の一助となり、我が国はもとより世界各国における障害がある子どもの教育の発展に寄与できることを願って本書を発行致します。

平成17年 3 月

企画部国際交流担当
総合研究官

笹 本 健

目 次

序 文	笹 本 健	
第一部 第24回アジア・太平洋特殊教育国際セミナー報告		
1. 感覚障害を伴う重複障害児（盲ろう児を含む）への教育的支援	後 上 鐵 夫	1
2. 基調講演－日本における盲ろう教育の展開と重複障害教育への貢献	中 澤 恵 江	7
3. 基調講演－「盲ろう」と神経科学：教育への意味するところ	Jude Nicholas	13
4. 日本国カントリーレポート －日本における重複障害教育の現状－	後 上 鐵 夫	19
第二部 第4回日韓特殊教育セミナー報告		
.....齊 藤 宇 開・上 月 正 裕・宍 戸 和 成・植 島 綾 子		27
第三部 文部科学省在外研究員報告	渡 辺 哲 也	35
(1) ウィスコンシン大学トレース研究開発センター		
(2) 視覚障害者のインターネット情報へのアクセシビリティ		
(3) ウィスコンシン大学における障害学生の支援		
第四部 国際会議報告		
1. 「障害、困難、社会的不利のある生徒－カリキュラムへの接近と機会均等さの統計とその指標－」に参加して（パリ、2004年）	徳 永 豊・新 井 千賀子	47
2. 韓国の特殊教育における情報化への取り組み－韓国ソウルにおいて開催された第2回全国特殊教育情報化大会に参加して－	棟 方 哲 弥	53
第五部 国際調査報告		
1. アメリカ合衆国における盲ろう学生の高等教育支援	佐 藤 正 幸・寺 崎 雅 子	57
2. ドイツ・シュレスヴィヒ・ホルスタイン州における特殊教育改革の取り組み	當 島 茂 登・笹 本 健	63
3. 台湾における視覚障害事情	澤 田 真 弓・渡 辺 哲 也	69
4. ユタ州立大学SKI-HI研究所における感覚障害のある子どもの家族・教員・介助者等のための研修プログラム開発と研修方略	中 澤 恵 江	75
第六部 特集 －韓国の特殊教育年次報告－		
韓国教育人的資源部作成「特殊教育年次報告書」抜粋	大 杉 成 喜	79

Special Education of the World (XX)

Contents

Forewords.....SASAMOTO Ken

Part 1: *The 24th Asia-Pacific International Seminar on Special Education-Report*

1. Educational Supports for Children with Multiple Disabilities with Sensory Impairments including Deafblindness GOKAMI Tetsuo 1
2. Keynote Address
Development of Deafblind Education in Japan and Its Contribution to Education for Children with Multiple Disabilities NAKAZAWA Megue 7
3. Keynote Address
Deafblindness and Neuroscience : Educational Implications Jude Nicholas (Norway)13
4. Country Report on Current Status of Education for Children with Multiple Disabilities in Japan GOKAMI Tetsuo19

Part 2: *NISE and KISE 4TH Seminar on Special Education 2004-Report*

.....SAITO Ukai, KOUZUKI Masahiro, SHISHIDO Kazunari, UESHIMA Ayako.....27

Part 3: Report on *Zaigai* Research in the U.S.A.

..... WATANABE Tetsuya35

Part 4: *Report from International Conference*

1. OECD/CERI Students with Disabilities, Difficulties and Disadvantages-Statistics and Indicators for Curriculum Access and Equity (Special Education Needs) TOKUNAGA Yutaka, ARAI Chikako47
2. Contemporary issues on Information Technology and Special Education in Korea -A report from the 2nd national special education and information technology conference in Korea MUNEKATA Tetsuya53

Part 5: *International Search Report*

1. Post-Secondary Educational Support for the Deafblind College Students in the U.S.A. SATO Masayuki, TERASAKI Masako57
2. Approach toward Reform of Special Education in Schleswig-Holstein, Germany TOSHIMA Shigeto, SASAMOTO Ken63
3. Current Situation of Visual Impairments in Taiwan SAWADA Mayumi, WATANABE Tetsuya69
4. The research and development of program by SKI-HI Institute of Utah State University to support families and professional on sensory impairments, defblindness and sensory impaired multiple disabilities NAKAZAWA Megue75

Part 6: *Special Report*

Abstract of Annual Report on Special Education (Ministry of Education & HRD, Korea)

..... OSUGI Nariki79